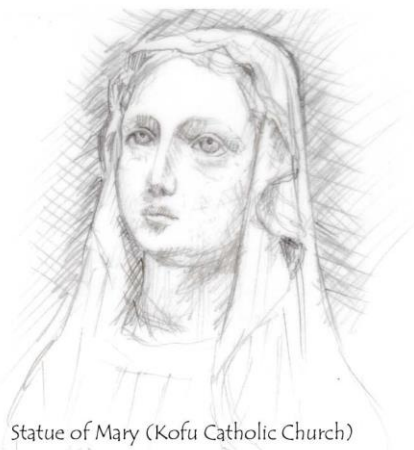


教会だより



Statue of Mary (Kofu Catholic Church)

〒400-0032 山梨県甲府市中央2-7-10
Tel 055-237-2531 Fax 055-237-2507
<http://catholic-kofu.com>
発行 甲府カトリック教会広報委員会

神父のつぶやき

カトリック甲府・塩山教会
主任司祭 白木 信一

コロナ禍になって以来、感染予防策を取りながらのミサを敢行するため、普段のように小教区民が一同に集うことができない状況が続いている。人数制限のために、小教区の皆さんにはブロックごとに分かれていただき、月一回ミサに参加する方策をとってきた。

この状況の中で主日ミサの参加義務が免除されたので、感染を心配する信徒の方は無理に出席する必要もなく、ミサに出席していないという罪悪感を持つ必要もないことをお伝えした。また、熱があったり体調がすぐれなかったりする方、また濃厚接触者になられた方等には、休んでいただくよう協力も求めてきた。

小教区共同体が一同に集って礼拝（ミサ）を行うことはとても大切なことだが、それができない状況はいたしかたない。だが、ブロックごとに分かれてミサを行うことになったことは悪いことばかりではない。このことを通して、自分と同じブロックの方々の顔と名前を覚えるチャンスにすることができた。これまでよりも、まずはブロック内の「まじわり」が深まっているのではと思う。

依然としてコロナ禍が終息する気配どころか、山梨県でも感染者が急速に増えていく状況がある中で、より一層の予防策を取りながらのミサの継続となる。外国語のミサについても同様に対処してもらいたいので、外国グループの協力をお願いする。

一方で、コロナ禍だからといってこのままでよいのかとの思いがある。月に一回だけのミサで仕方がない、でこのまま済ませてよいのか？みことばとキリストのからだに養われるはずの教会生活が、この状態のままでよいのか？と。また、ミサに参加できない主日にあたっている小教区の皆さんは、どのような主日の対処をしておられるのだろうか。たとえば「聖書と典礼」を使って、主日のみことばに触れ、祈っておられるのだろうか。などと考えてしまう。

そうした中で、コロナ禍にあっても主の降誕のミサや、復活祭のミサは人数制限をしながらも聖堂と講堂と二つの会場を利用して、より多くの信徒の参加を可能にした実績がある。現在のところ、主日のミサ参加者各週30人前後なので、主日も二つの会場を利用して月二回ミサに参加できる体制を整え、ミサに参加できる回数を月二回に増やす対策をすることになった。

小教区としては、まずこのような対応をすることとなった。しかし、8月半ばに、山梨県に蔓延防止等重点措置が発令され、この対応は延期せざるを得なくなり、9月の主日のミサはとりあえず12日まで（初金含む）中止となった。12日以降の状況によっては、しばらくミサを中止せざるを得なくなることもありえる。その様な事態になったとき、どのような教会生活を過ごすのか。仕方がないと済ませてしまうのか。そんな課題が、小教区にまた個人に突きつけられるのかもしれない。



お知らせ

1. ミサ（外国語ミサ・初金ミサを含む）の実施について

8月20日より山梨県（19市町村）に発令された『まん延防止等重点措置』の適用を受け、9月1日から12日までのすべてのミサ（外国語ミサ・初金ミサを含む）を白木神父さまご了承のもと、中止とすることが決定いたしました。9月13日以降のミサにつきましては、今後の状況を鑑みてあらためて決定されます。

まん延防止等重点措置の適用の延長、または解除の可能性も否定できませんので、ミサの再開は各ブロック長、外国籍グループリーダーから連絡網にてお知らせいたします。またホームページ上でもお知らせいたします。

2. 新型コロナウイルス感染症について

国内複数の地域で感染経路が明らかではない患者が発生しております。また、一部地域には小規模クラスターが把握されている状態となりました。そこで甲府教会でもクラスターの発生する可能性があることから白木神父さまご了承のもと、以下のことが決定いたしました。

- ① 日曜日のミサに参加した2日後(火曜日)までに新型コロナ感染が確認された方は、**所属ブロック長**に報告をお願いします。
- ② 保健所により濃厚接触者として認定された方は、ミサへの参加は2週間御遠慮ください。

2. 敬老の集い記念撮影について

先月のおしらせ欄に記載された通り、本年度の敬老の集いは行われません。
また9月12日（日）19日（日）に予定されていた記念撮影も中止となりました。

3. 教会委員会

9月12日（日）11：30～予定されていた教会委員会は10月10日（日）11：30～に変更致します。

4. ビデオ機器設置説明会の延期

ビデオ機器設置説明会は、10月3日（日）に延期いたします。

5. きすなの会 9月 8日(水) 10:00 ~ センターホール
6. 典礼委員会 9月は、お休みです。
7. 地域福祉委員会 9月26日(日) 14:00 ~ サントルチア講堂
8. 広報委員会 9月26日(日) 13:00 ~ センターホール・編集(予定)

関係団体などからのお知らせ

こどもサポートやまなし

①学習会

今月の学習会は、9月12日(日)及び9月26日(日)の13時30分より山梨カトリック福祉センターで行います。(コロナの状況により中止することがあります。)

②運営委員会

- ・日時 9月21日(火) 18時30分~20時(予定)
- ・場所 サントルチア講堂



山梨地区共同宣教司牧委員会「祈る力を育てる部門」からのお知らせ

長引くコロナ禍の中で、毎週主日のミサに参加がかなわない今、みなさまどうお過ごしでしょうか。現在、「聖書と典礼」は、1ヶ月分をまとめてお渡ししていますが、毎週後ろには、その週の聖書朗読の記載があることを、ご存知でしょうか。これを活用し、毎日霊的読書の時間を持たれてはいかがでしょうか。また、もう少し「祈り」に関して知りたい、学びたい、という方に、本の紹介をさせていただきたいと思います。「祈り」の入門書として、とてもわかりやすい本だと思えます。

「祈りのはこぶね」 ドン・ボスコ社（税込715円）英 隆一郎（イエズス会司祭）著

いま人々は心を騒がせている。紛争、飢饉、干ばつ、殺人、思想洗脳、さまざまな事件。この時代の大水をどのようにして乗り切っていけばいいのだろう。答えは簡単、「祈りのはこぶね」に乗り込もう。ノアがあらゆる動物たちを乗せたように、はこぶねのなかは、祈りの宝庫だ。今のあなたに合った祈りが見つかるだろう。たとえ嵐のなかにあっても、祈るならば、鳩がオリーブの枝を運んできたように、祈りは喜びを運んでくる。彼方には祈る人びとへの確かな約束、大きな虹がかかるだろう。（「祈りのはこぶね」裏表紙より）

＊＊購入を希望される方は、西ブロックの宮澤まで、9月末までお申し込み下さい。

.....

お礼状が届きました

カトリック熱海教会

主任司祭 河野 淳神父様・教会委員長 島崎真一様からお礼状が届きました。



カトリック熱海教会聖堂内

2021年8月1日

カトリック甲府教会
主任司祭白木信一神父様及び信徒の皆様

主の平安

新型コロナウイルスの感染拡大が毎日報道され、皆様の教会活動・信仰生活においても何かと気を遣うことが多くなってきているものと拝察申し上げます。

さて、先月は熱海市伊豆山地区で発生した土石流被害者に対し早速お見舞いをお送りくださりありがとうございました。写真の通り7月25日に被害を受けたご家族へ皆様からのお見舞いを主任司祭から渡すことができました。皆様のお気持ちをご家族にとって大きな励ましとなったことは違いありません。本人からも皆様へお礼をとお申しましたが、まだまだ落ち着いた日常を送っているところなので、代わりに当方からお礼状を送ることにいたしました。

熱海教会信徒の中で伊豆山地区に住所のある方は4世帯。その中で被害を受けた地区在住は1世帯、6人。家屋の前まで土石流が迫ってきた中で家族は全員無事でしたが子供たちは怖い思いをしたようです。家屋への土砂の流入も免れました。ただ、土石流の堆積が最も多い箇所のため現在でも復旧作業が進行中で、自家への出入りは許されず避難所に指定されたホテルで仮住まいをしています。地区の他の教会や熱海教会の信徒の方々からもご心配いただきボランティアのお申し出を頂戴していますが、該当の家族の状況から何が求められるかを見極める必要があります家族と連絡を取っている状況です。

発生から4週間、7月31日で災害派遣の自衛隊は撤収し、消防と警察によりまだ発見されていない5名の行方不明者の捜索と土砂の排除作業は続行されます。立ち入り禁止区域も縮小され約40世帯がライフラインの復旧が進む中帰宅可能になったと報道されていました。ただ、土石流発生地点にはまだ大量の盛り土が残っている状況で天候悪化によっては二次災害も懸念されています。また、災害ボランティアも段階的に少ない人数で投入が開始されました。家屋流失被害のあった家族には仮住宅の斡旋など、行政の支援も始まりました。復旧・支援もさらに本格化していくものと思われます。

末筆ながら皆様のご健康をお祈り申し上げます。取り急ぎお礼まで。

カトリック熱海教会
主任司祭河野淳、教会委員長島崎真一

✠ 主日ミサ 該当ブロック表 (9月・10月) ✠

9月・10月 主日ミサ

9月				
年間第23主日	9月 5日(日)	中止		
年間第24主日	9月12日(日)	中止		
年間第25主日	9月19日(日)	10:30~	聖堂	山城・峡南ブロック(予定)
年間第26主日	9月26日(日)	10:30~	聖堂	中央・北ブロック(予定)
10月				
年間第27主日	10月 3日(日)	10:30~	聖堂	西ブロック(予定)
年間第28主日	10月10日(日)	10:30~	聖堂	東・南ブロック(予定)
年間第29主日	10月17日(日)	10:30~	聖堂	山城・峡南ブロック(予定)
年間第30主日	10月24日(日)	10:30~	聖堂	中央・北ブロック(予定)
年間第31主日	10月31日(日)	10:30~	聖堂	子どものミサ(予定)

✠ 今月のこよみ (教会暦・行事等) ✠

・主日のミサ 10:30 ~ ・初金のミサ 9:30 ~

8月20日より山梨県(19市町村)に発令された『まん延防止等重点措置』の適用を受け、9月1日から12日までのすべてのミサ(外国語ミサ・初金ミサを含む)を主任司祭のご了承のもと、中止とすることが決定いたしました。

9月 3日(金) 初金ミサ 中止

5日(日) 年間第23主日 中止

12日(日) 年間第24主日 中止 教会委員会は10月10日(日)に変更致します。

19日(日) 年間第25主日 10:30 ~ ミサ(山城・峡南ブロック) 予定

26日(日) 年間第26主日 10:30 ~ ミサ(中央・北ブロック) 予定

10月 1日(金) 初金ミサ 9:30 ~ ミサ予定

3日(日) 年間第23主日 10:30 ~ ミサ(西ブロック) 予定

14:00 ~ ベトナム語ミサ (tiếng Việt) 予定

※ 9月13日以降のミサの実施につきましては、今後の状況を鑑みて変更する可能性があります。

(外国語のミサは9月中すべて休みです。)